



砂沼親子マラソン大会2022 を開催

11月20日

砂沼マラソン大会は新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年から休止していましたが、今年は「砂沼親子マラソン」として子どもと家族のための大会として開催しました。11月20日には、年中児から中学生までの子ども322人とその保護者187人の計509人が、年齢ごとなどで各部門ごとに分かれて参加し、旧砂沼サンビーチ前から砂沼大橋や観桜苑を折り返し、下妻中学校前のゴールまでを駆け抜けました。

親子3人でつくば市から参加した山口淳一さんは「親子2kmと1kmに参加し、それぞれ3位と1位となりました。子どもたちにはいい経験になったと思います」と話していました。



農業振興 問 商工観光課 ☎ 45-8990 FAX 44-6004

ピアスパークしもつま農産物加工施設が リニューアルオープン

ピアスパークしもつま農産物加工施設が「工房 We mam」としてリニューアルオープンし、11月1日には関係者を集め稼働記念式を開催しました。これまで同施設で活動してきた「下妻食と農を考える女性の会（ウィママ）」が活動を終えることから、指定管理者である株式会社クリーン工房は、昨年5月に新たな事業者を募集しました。その結果、有限会社スズラン・ロードハウスが選定され、同社は加工施設の設備等を整備。この度「工房 We mam」として新たに事業を開始しました。今後は、市内の農産物を活用した新商品の開発に取り組み、製造した農産物加工品は道の駅しもつまなどで販売をはじめ、ふるさと納税返礼品として活用する予定です。



テープカットを行う関係者

文化祭 問 生涯学習課 ☎ 45-8996 FAX 43-3519

令和4年度下妻市文化祭を開催

下妻市文化祭は3年ぶりの開催となりました。今年度の文化祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施期間・実施会場を分散しての開催となりました。10月13日～11月25日までの期間に、ダンスや合唱などの発表、書道や絵画などの展示、茶会、囲碁大会、菊花展が市内公共施設などで開催されました。開催期間中は、多くの方が訪れ、発表や作品を熱心に鑑賞していました。



ふるさと博物館で作品を鑑賞する来場者

スポーツ & カルチャー フラッシュ がんばる小・中学生!!

中学生

- 関東中学校体育大会
柔道男子 第3位 千代川中学校3年 大島 悠雅
- 茨城県民総合体育大会 県西地区大会
ソフトテニス女子ダブルス
優勝 東部中学校3年 野部 真寿
3年 飯塚 梨乃

■ 第6回茨城県ジュニアゴルフ大会

12歳～14歳女子の部

優勝 千代川中学校2年 人見陽乃亜

小学生

- 第41回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会
バドミントン競技会 バドミントン女子団体
準優勝 下妻小学校6年 木瀬 颯希

- 令和4年度スポーツ少年団
関東ブロック競技別交流大会
茨城県選考会
バドミントン女子シングルス
第3位 下妻小学校6年 木瀬 颯希

- 第16回スポーツ少年団
関東小学生ソフトテニス交流大会
下妻JSTクラブ
ソフトテニス個人小学4年生以下女子
第3位 豊加美小学校4年 横島 樹里
豊加美小学校4年 大塚 倖愛

- 第17回桜川市真壁近郊スポーツ少年団
バレーボール交流大会 優勝
- 下妻千代川ライオンズクラブカップ
第3回小学生バレーボール交流大会 優勝
- 令和4年度(第39回)茨城県小学生バレーボール
選手権大会県西支部大会 優勝
- 令和4年度(第39回)茨城県小学生バレーボール
選手権大会県大会 準優勝
スマイルキッズスポーツ少年団

スポーツ教室 問 都市整備課 ☎ 45-8128 FAX 43-2945

WaiwaiPLAYパーク2022を開催

苦手な体育が好きになる、スポーツに役立つ体の使い方教室と題し、11月4日、11日、20日、27日の4日間、小学生を対象にWaiwaiドームしもつまで開催されたイベントには、のべ74人が参加しました。指導内容は各日ごとにより変わり、プロバスケットボールチーム「茨城ロボッツ」、プロのダンサー、下妻スポーツクラブ、下妻一高硬式野球部員、NEXUSスラックラインなどが講師となり、小学生たちに体を動かす楽しさを教えていました。

子供と共に会場を訪れた筑西市の新井弥生さんは「子供がスポーツをする機会がなく、プロが教えてくれると知り参加しました」と話していました。



茨城ロボッツの指導のもと、バスケットボールを体験する参加者(11月20日)

防災・減災 問 消防交通課 ☎ 43-2119 FAX 43-4214

秋季全国火災予防運動広報パレードを実施

11月13日、消防団などの車両25台による秋季全国火災予防運動広報パレードを、市内3コースに分かれて実施しました。

この広報パレードは、11月9日から15日までの7日間、秋季全国火災予防運動に合わせて実施するもので、消防団、消防署、下妻婦人防火クラブなど関係者約100人が参加しました。

下妻市役所本庁舎から出発したパレードでは、火災の発生しやすい時期をむかえ、市民へ火災予防を呼びかけました。



広報パレードに出発する市消防団車両